



今年の夏も医療職に就くことを目指す中高生と、病院の仕事を体験するため小学生が中央病院に来院しました。参加者は職員から業務内容の説明を聞き、実際に模擬手術体験や患者さんのケアなどを行い、医療従事者として働く喜びや厳しさを実感できたようです。この経験を通じ、一人でも多くの参加者が地域医療の担い手となってくれることを期待しています。

 も
 ・病院のお仕事体験の感想
 2

 ・医療安全への取り組み
 ・採血・注射を受ける方へ
 2

 ・外来日程表
 ・医師の人事異動
 3

 ・各科紹介~呼吸器内科~
 ・所属紹介~医療技術科~
 4

 ・ウェブサイト紹介~がん診療への取り組み~
 5

 ・産科医療功労者厚生労働大臣表彰受賞
 5

 ・イベントスケジュール
 5



# 東は美はませばません。

# おしごと体験!なりきり隊♪

- 薬剤師は色々な薬を管理して、臨床検査技師は血を 試験管に入れていてすごいです。
- ●将来、なりたい職業が決まった。
- 病院は医師と看護師のイメージでしたが、他にも色々な仕事があることを知り、「大きなチーム」と感じることができました。



# 1日病院職場体験

- ●一人の命を救うために多くの人が情報を共有し分担して働いていてすごいと思った。
- ●実際の病院は、テレビドラマで見るより雰囲気が明るく楽しそうだなと思いまし
- 薬剤師は、入院患者さんへの薬の説明や飲み合わせの確認をしていることを知った。

た。

# ブラックジャックセミナ

- ●最新の技術を体験することができました。将来の視野を広げる良い機会になりました。
- ●内視鏡トレーニング体験が特におもしろかったです。映像を見て、左手と右手で違う動きをするのが難しかったです。
- ●実際にやってみると難しかったです。外科医の夢に向かって頑張りたいと、改めて思いました。



# 1日ナース体験

- ●今日の経験を活かして人の気持ちがわかる看護師になりたい。
- それぞれの患者さんに合った看護をしていてすごいと思った。
- ●1つ1つの仕事を丁寧に教えてもらい、患者さんと実際に話し体験させてもらい、看護師になりたいとより強く思いました。



20

Sa

3

26

28

20

28

\*\*

20

28

**%** 

20

28

98

28

20

20

32





20

38

20

20

20

80

\*\*

28

98

20

20

30

# 5R君を活用して 医療安全を強化しています!

薬を調剤する時、薬を患者さんに渡す時、点滴をする時など、「患者・薬剤・量・方法・時間」を確認します。この5つが正しいか確認することを5R(Right: 正しい)といいます。

5Rを意識的に行うため、キャラクター「5R君」を2つ作成しました。「5R君」を現場に掲示し、医療事故防止に努めています。



点滴台にも掲示しています





# 採血・注射を 受ける方へ

通常よりも強い痛みやしびれ を感じたらすぐにお知らせくだ さい。

採血・点滴・静脈注射・輸血などの際、針が皮下の細い神経にあたることがあります。この痛みやしびれは数日から数週間で治ります。しかし、約1万から10万回に1回程度、痛みやしびれが続くことがあります。

現在の医学では、このような ことを予知し予防することは残 念ながらできません。

万一このようなことが発生した場合、最善の処置を行います。 その際の医療費は通常の保険 診療扱いです。

22 3 3 4 4 3 4 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3

# 富士市立中央病院外来日程表

受付時間:午前8時~11時 平成27年10月20日現在

支门时间·十前0时~11·	'গ						十成27年10月20日現1		
診療科 《 部 長 名 》		月	火	水	木	金	(備考)		
内科	初診	中田	山本	渡部	古橋	赤嶺			
	刊記	山城	遣田	木下	藤本	庄司			
(代謝一般内科) 《藤井常宏》		藤井		谷口	藤井	山城	水曜日の谷口医師は午後予約のみ		
(代謝一般內科) 《石澤 将》		瀧/比企	石澤	石澤	瀧	石澤	月曜日の瀧医師は午前、比企医師は午後		
(呼吸器内科) 《木村哲夫》		木村	木村	木村	木村	伊藤			
(腎臓内科)《笠井健司》		高橋	笠井	山本	高橋	笠井			
(消化器内科) 《鳥巣勇一》		梶原	古橋	鳥巣	中野	鳥巣			
(神経内科)《河野 優》		河野	森田	河野	河野	河野			
精神神経科《外岡雄二》		外岡		外岡	外岡		《初診は完全紹介状制》		
循環器科	初診	阪本	阪本		阿部	木下/銭谷	金曜の木下医師は奇数週、銭谷医師は偶数週		
(循環器内科) 《阪本宏志》			三川	三川	三川	三川	火曜の初診受付は午前10時まで		
		阿部		山内	銭谷	阪本			
(心臓血管外科) 《織井恒安》		織井							
小 児 科		千葉		千葉	玉利	木下			
		日馬	山田	日馬	日馬	山田			
		秋山	木下	木下	秋山	秋山			
外 科《梶本徹也》	初診	谷田部	阿部	熊谷	浮池	坪井	初診担当医師は変更する事があります		
		坪井	熊谷	梶本		良元	,		
		浮池	道躰	谷田部	阿部	道躰			
		原田	良元	柏木	坪井	柏木	木曜の森川医師は、偶数週の午後2時〜4時		
		/// I		IHTIT	森川	(交代制)※	1		
(乳腺疾患) 女性専用のタ	<b>小来</b>	梶本			4A/11	(~1001)/*			
整形外科《加藤努》		永峯	永井		永井	永峯	  《初診は完全紹介状制》		
E /IJ /I II WHI /IF /JJ //		原田	池田		池田	原田	水曜は初診のみ(紹介状制)		
		村上	加藤	(交代制)	村上	加藤	水曜の診察は午前9時半から		
脳神経外科《諸岡 暁》		11111	坂本	(21001)	園田	<b>ЛНДК</b>	水曜は初診のみ		
HE IT ME 21 IT WIE IN SUM		野田	諸岡	(交代制)	野田	諸岡	火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ		
形 成 外 科《平川正彦》		平川	平川	平川	27 [24	平川	NAME OF THE PROPERTY OF THE PR		
		山田	山田	山田	(休診)	山田			
泌 尿 器 科《後藤博一》		後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤			
S W III II (SX DK IV)		小野寺	Thele	相野	2011	森			
(排尿障害) 女性専用のタ	小来	3.21.0		平本			受付は午後1時~2時		
産婦人科《鈴木康之》	<u>- / / / / / / / / / / / / / / / / / / /</u>	岸本	伊藤	鈴木	矢田	松木	《婦人科初診は完全紹介状制》		
全 xip パ イー1 《 up パ が た //	פם נגו	矢田	岸本	伊藤	岸本	鈴木	←婦人科再診		
		松木	大田 大田	東堂	鈴木	伊藤	←妊婦健診		
(不妊症)		鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	受付は午前8時~9時		
(婦人科疾患) 女性専用のタ	ボルント	廣中	声けっしく	添わった	金山/榛葉	受付は午後1時~2時			
<u>(婦人代矢忠)</u> 眼 科《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	水曜は紹介状初診及び予約のみ		
以 T7 \版T的了/		杉山	杉山	7年 口	杉山	杉山	小曜は紀月代初診及び予約のの    ※1月からは木曜が紹介状初診及び予約のみとなりま		
耳 鼻 咽 喉 科 《重田泰史》		黒田	(交代制)	黒田	倉島	(交代制)	火曜・金曜は初診のみ		
← 并"以"以")《里山邻文》		重田	(文)(四))	倉島	ロップ	(文1(四1)			
							1		
皮 膚 科《津嶋友央》		倉島	津嶋	重田 津嶋/栗原	黒田	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、栗原医師は偶数週		
以 屑 竹《拝鳴及失》		津嶋		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	津嶋		/小性マン/牛満位即は可双炮、木が区即は内奴炮		
放射線科		栗原	栗原松井	松井	要原 松井	要原 松井	  《初診は完全紹介状制、完全予約制》		
以 划 脉 1寸		松井	松井		化汁				
변화 등 하 시 제 제 제 제 제 하 하 하 하 하 하 하 하 하 하 하 하 하		D# - I -	四米・1・	青木	0米・1・	小宮山	←治療外来		
歯科口腔外科 《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山			
		井出	井出	井出	井出	井出			
		本間	本間	本間	本間	本間			
2005 W			小林/阿部		北/須田				
緩和ケア外来			梶本/鳥巣				┃梶本医師は奇数週、鳥巣医師は偶数週 <mark>《初診は完全紹介状</mark> 育		

### ●医師の人事異動について

退任日:平成27年9月30日 就任日:平成27年10月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名					
小児科	久保田 淳	伊藤研	耳鼻咽喉科	字野 匡祐	黒田 健斗					
脳神経外科	カクトウ リッ 角藤 律	カング ショウタ 東田 章太								

<sup>※</sup>都合により、内容が変更になることがあります。 ※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

# 各科紹介 一呼吸器内科

# 地域に貢献できる医療を目指して

呼吸器内科では、3名の医師(写真左より渡部淳子医師、伊藤三郎医師、木村哲夫部長)が気管支端息、肺気腫、肺炎、間質性肺炎、肺がん、結核、非結核性好酸菌症、気管支拡張症などの患者さんの診療にあたっています。結核の診療については、県東部地区で唯一結核病棟を保有し、主に富士市及び富士宮市の結核患者さんに対応しています。肺がんについては、主に気管支内視鏡による診断を行い、静岡県立静岡がんセンターなどと連携を取り、総合的な診療を行っています。また、気管支拡張症による際血に関しては、放射線科に依頼して、気管支動脈塞栓術による止血術を行っています。

富士地域には、気管支喘息・慢性気管支炎・肺気腫といった慢性呼吸器疾患の患者さんが多くいらっしゃいます。慢性呼吸不全状態にある患者さんには、在宅酸素療法(HOT)を導入し、生活の質の向上

を図っています。今後も地域に貢献できる医療をめ ざして頑張っていきたいと思います。



週1回入院患者さんに対して診療部長回診 を行っており、慢性呼吸器疾患看護認定看 護師と理学療法士も同行しています。

# 所属紹介 ·医療技術科·

# 医師の診療をサポートします

医療技術科には、歯科可能外科で勤務する歯科衛生士4名と看護職1名、眼科で勤務する視能訓練士2名が所属しています。

●歯科衛生士は、歯科の専門分野における診療補助を、看護職員は、点滴業務を含めた全身の管理を行っています。歯科口腔外科には、歯科医院から紹介された抜歯の患者さんに加え、急性の顎炎、外傷、骨折など救急患者さんが受診されます。手術になる患者さんに対しては、診療計画から検査、麻酔科診察、入院手続きを支援し、外科小手術では手術の補佐も行います。また、週1回の障がい者歯科診療では、障がいのある患者さんが安心して治療を受けていただけるよう心掛けて診療補助を行っています。その他、入院患者さんに対しては、入院中の管理はもとより、退院後の口腔ケアにつなげていくことを意識して口腔衛生指導、口腔ケアを行っています。

●視能訓練士は、医師の指示のもと、視能検査を 行うとともに斜視や弱視の訓練治療、ロービジョン ケア(現在の視機能を最大限に活用し、快適な生活 が送れるように支援する眼科医療)に携わっていま す。視能検査には、視力、視野などの検査の他に、 超音波、電気生理写真の撮影検査などがあります。 これらの検査によって得た正確な検査結果が適切な 診断治療につながっていきます。





# お



# 【がん診療のサイトをリニューアルしました】

地域の基幹病院である当院は、高度で専門的ながん診療体制の更 なる充実に力を注いでいます。

平成27年9月より、当院のがん診療に関する様々な情報をウェブ サイトに掲載いたしましたので、どうぞご覧ください。また、今後 も病院だよりを通じ、当院のがん診療についての紹介を予定してお ります。

### 掲載内容

- ●専門分野別の診療機能について ●院内がん登録(統計情報)
- ●緩和ケア外来について
- ●がん患者サロンについて 他

がん相談支援センター(地域連携室内)内線2046



トップページ 右側画像メニューをクリック

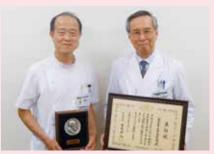
富士市立中央病院 検索

# 【産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました】

この賞は、多年にわたり地域のお産を支え、産科医療の推進に 貢献してきた医療機関等を対象にその功績をたたえるもので、去 る9月10日(木)に表彰状を授与されました。

平成20年に医師不足による産婦人科診療休止の危機がありまし たが、今回の受賞はその危機を乗り越え、周産期医療を充実させ ている努力・功績が評価されたと考えています。

産婦人科の存続には、連携する大学の協力に加え、市民の皆さ まからの多くのご支援が大きな力になりました。改めて心より感 謝を申し上げます。



表彰状を持つ小野寺院長(写真右)と楯を持つ鈴木 副院長兼産婦人科部長

今後も、市民の皆さまの期待に応え、富士地域の周産期医療の充実に貢献してまいります。

### イベントスケジュール

### 第11回市民公開講座

### 【気になる皮膚がん】

●日 時:平成27年11月12日(木)18:30開場 19:00開演

●場 所:ロゼシアター小ホール

●講 師:浜松医科大学 皮膚科学講座教授 戸倉 新樹 先生

入場料:無料(当日直接会場へ)

病院総務課 内線2216

### **【糖尿病予防キャンペーン**

「世界糖尿病デー」にちなみ、糖尿病予防を目的とした血圧測 定・血糖測定・資料配布・健康相談を無料で行います。

日 時:平成27年11月7日(土)

12:00~14:30 ※予定数に達した時点で終了

場 所:イオンタウン富士南店 1階サウスコート

病院経営課 内線2222





□ 時: 平成27年12月15日(火)

18:30~19:30

場所:中央病院1階エントランスホール

患者さんやそのご家族 地域の方のお越しをお待ちしております

病院経営課 内線2222

# 総合相談センター ~こんな相談を受け付けています~

●看護相談・がん相談・よろず相談 内線2046

患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●医療福祉相談(健診含む) 内線2918

患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相 談に応じます。

月曜日~金曜日 8:30~16:00 地域連携室内(1階正面玄関入って右側)

### その他の病院内の相談は…

●お薬相談 お薬相談室(1階お薬渡し口隣り)

月曜日~金曜日 8:30~17:00 お問い合わせ:薬剤科 **内線2126** 

●栄養相談 栄養相談室(2階循環器科外来隣り)

月曜日~金曜日 **※予約制です。** お問い合わせ:栄養科 **内線2146** 

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明 中央検査相談室(2階)

月曜日~金曜日 8:30~17:00

お問い合わせ:臨床検査科 内線2267

●フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア) 内科外来(2階)

第2・第4水・木曜日 13:30~15:30 お問い合わせ:内科外来 内線2285

●医療放射線被ばく相談 放射線科外来(1階)

火・木曜日 ※予約制です。

お問い合わせ:中央放射線科 内線2153

●医療安全相談 医療安全相談室(2階内科外来奥)

月曜日~金曜日 8:30~17:00

お問い合わせ:医療安全対策室 内線2259

### 各種教室の紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院2階大会議室です。

●腎臓病教室 お問い合わせ:栄養科 内線2146 日時:毎月第3火曜日 15:00~16:00 第38期腎臓病教室スケジュール 11/17、12/15、1/19、2/16、3/15、4/19

●ファミリークラス(バースクラス・ペアクラス) お問い合わせ:産婦人科外来 内線2059

日時: 毎月3回 13:00~15:00

### 出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で60メニュー、全て無料です。ぜひご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで

http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/ お問い合わせ:病院経営課 内線2222

### 〈富士市立中央病院の理念〉

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

### 〈富士市立中央病院職員宣言〉

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

### 〈平成27年度病院指針〉

「深めよう 知識と技術と思いやり」



### 煐肉飯店



KEISHOUEN

個室·席·宴会のご予約受付中。 お弁当のご注文 承ります。

**500** 0120-08-2989 www.k-shoen.com

全店年中無休

4名様より無料送迎バス承ります。 別館・はなれ・富士みなみ店・富士宮店



あなたのまちの補聴器やさん

富士宮補聴器センター 富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側 TEL・FAX 0544-27-5629

富士宮補聽器センター 富士宮店 富士宮店第町 2-25 TEL 0544-27-5629 紅珍 営業時間 9:00~18:00 第3日曜定休 駐車場あり

リオネットセンター富士 富士市石坂 大渕街道沿い TEL·FAX 0545-53-2365

リオネットセンター富士 富士市石坂 85-16 TEL 0545-53-2365 営業時間 9:00~17:00 日・祝日定休 駐車場あり



広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。 お問い合わせ:病院経営課 内線2221・2222